



# 森里川海は、ナゼ大切な?

ブカブカちゃん

つなげよう、  
支えよう  
**森里川海**

きれいな空気と澄んだ水、美しく心地よい緑、安全でおいしい食べもの。私たちの暮らしに欠かせないこれらの恵みは、自然のつながりが生み出したものです。自然のつながりとは森・里・川・海が一つに結ばれて、物質や生きものが行き来している状態のこと。しかし、そのつながりが急速に失われています。今、私たちの暮らし方が問われています。森里川海とそのつながりの恵みを引き出し、豊かにくらせる社会をみんなでつくりませんか。



## 森里川海がつながると、私たちにもいいコトいっぱい!

森里川海はそれぞれが恵みを生み出しますが、お互いのつながりがその恵みをより大きく育てます。

私たちのくらしも森里川海のつながりの中にあり、くらしの安心安全やおいしい食べものなどの恵みに支えられています。



森では木が酸素をつくり、きれいな空気が生まれます。森のやわらかい土は、大雨がふっても水を吸収して川にゆっくり流してくれるので、洪水や水不足が起きにくくなります。



**つながり**

**森**



**里**

里は、人が自然と密接につながりくらす場所。人の適切な手入れが里を豊かに保ち、田畠ではおいしいお米や野菜が育てられています。

森から流れ出た水には、栄養分がたくさん含まれています。川の水は里の田畠にも寄り道して作物を育て、魚が行き来しています。もちろん、私たちの飲み水にもなります。



**くらし**



**海**

海までたどり着いた栄養分は、魚や貝、海藻を育てます。上流から運ばれた砂や土は河口や海岸にたまり、海の生きものを育む干潟や砂浜をつくります。そのおかげで、私たちはおいしい海の幸を食べることができます。

